

平成28年8月23日

## 平成28年8月20日からの台風第11号における 河川整備等の効果（速報版）についてとりまとめました

釧路開発建設部では、平成28年8月20日からの台風第11号における河川整備等の効果（速報版）について、別紙のとおりとりまとめましたので、お知らせします。

今般、釧路川流域各地で激しい雨が降りました。

このため、当部が管理する河川では、釧路川本川で「避難判断水位」を超えたほか、オソベツ川や新釧路川でも「氾濫注意水位」を超える出水となりました。

しかしながら、当部がこれまで進めてきた河川整備によって出水時の水位低下が図られたほか、排水ポンプ車の稼働により内水氾濫被害の防止・軽減を図ることができました。

※8月23日からの台風9号における河川の状況は後日お知らせする予定です。

※ 本速報に記載されている数値や図表は平成28年8月22日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

【問合せ先】	国土交通省	北海道開発局	釧路開発建設部
	治水課	課長	渡邊 和好 電話：0154-24-7250（内線 3291）
	治水課	流域計画官	川岸 秀敏 電話：0154-24-7250（内線 3288）

平成28年8月20日からの台風第11号における  
河川整備等の効果について  
【速報版】

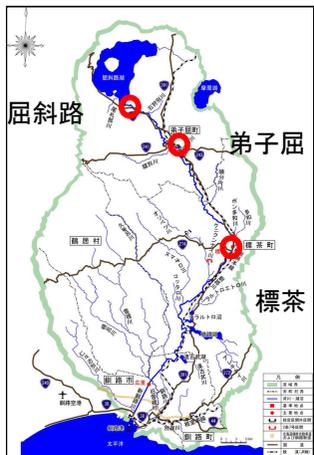
---

平成28年8月22日  
北海道開発局 釧路開発建設部

# 気象の概要

■8月20日から21日にかけて、台風第11号等に伴う大雨により、釧路川流域では暴風雨に見舞われた。

## 主な雨量観測所の記録概要



### 屈斜路(開発局)【弟子屈町】

累計雨量: 146mm(8月20日12時~8月22日1時)  
時間最大雨量: 25mm(8月21日9時)

### 弟子屈(開発局)【弟子屈町】

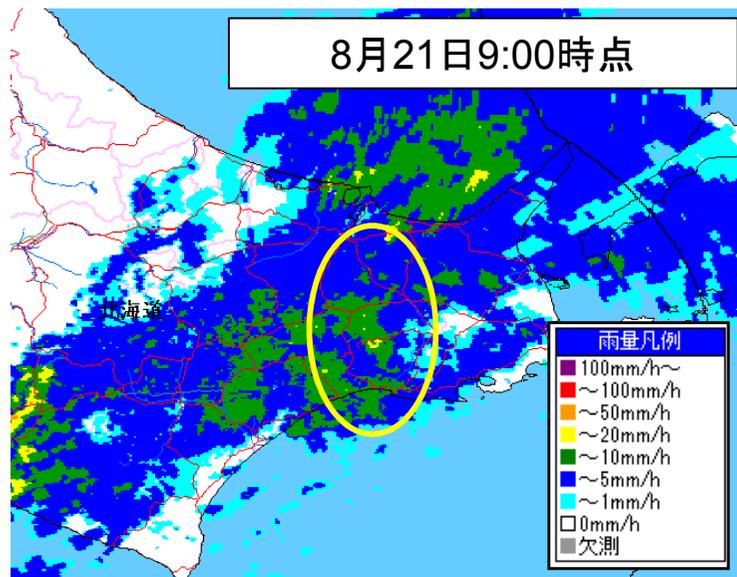
累計雨量: 155mm(8月20日6時~8月22日1時)  
時間最大雨量: 25mm(8月21日9時)

### 標茶(開発局)【標茶町】

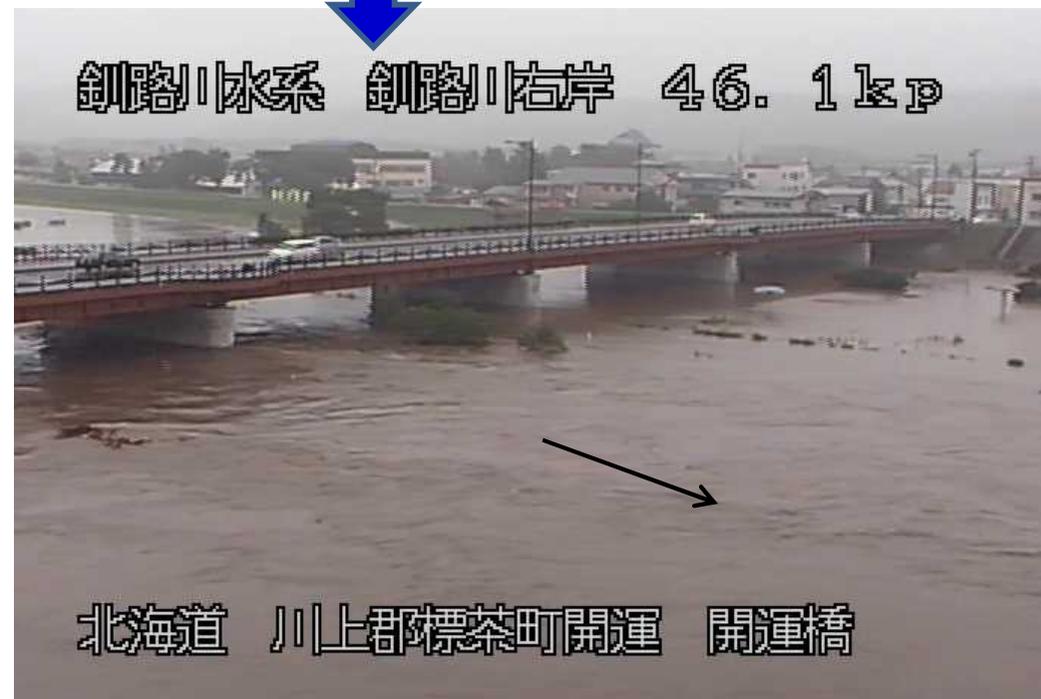
累計雨量: 117mm(8月20日3時~8月21日24時)  
時間最大雨量: 13mm(8月21日7時)



平成28年8月20日(土)13時頃



(国土交通省 雨量レーダーから)

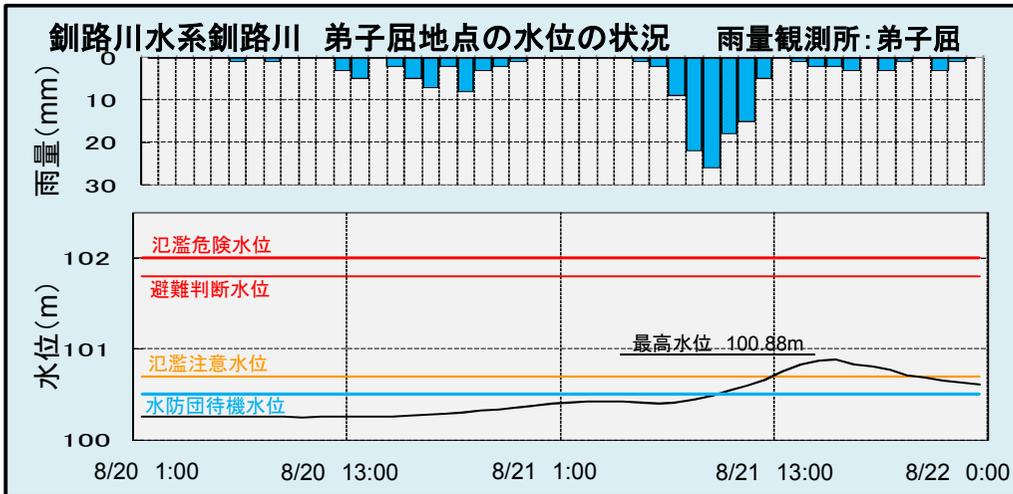
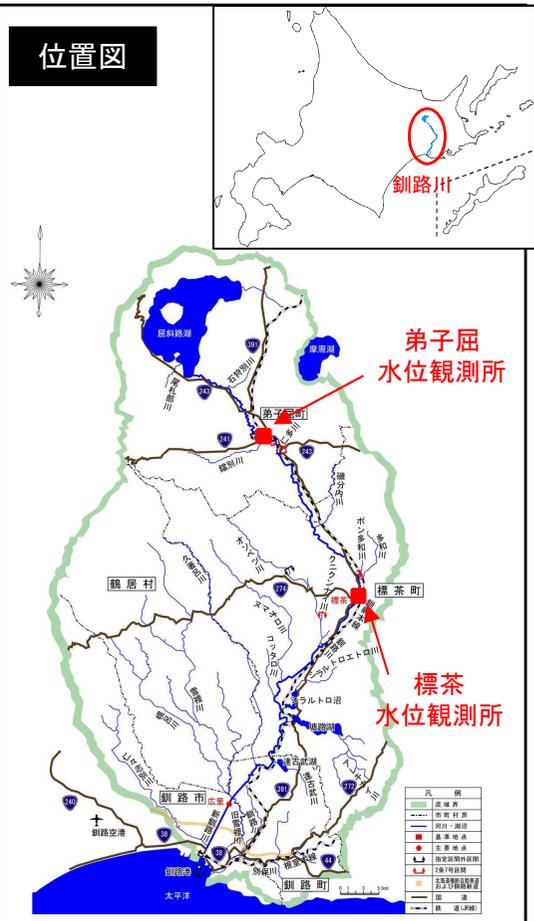


平成28年8月21日(日)14時頃

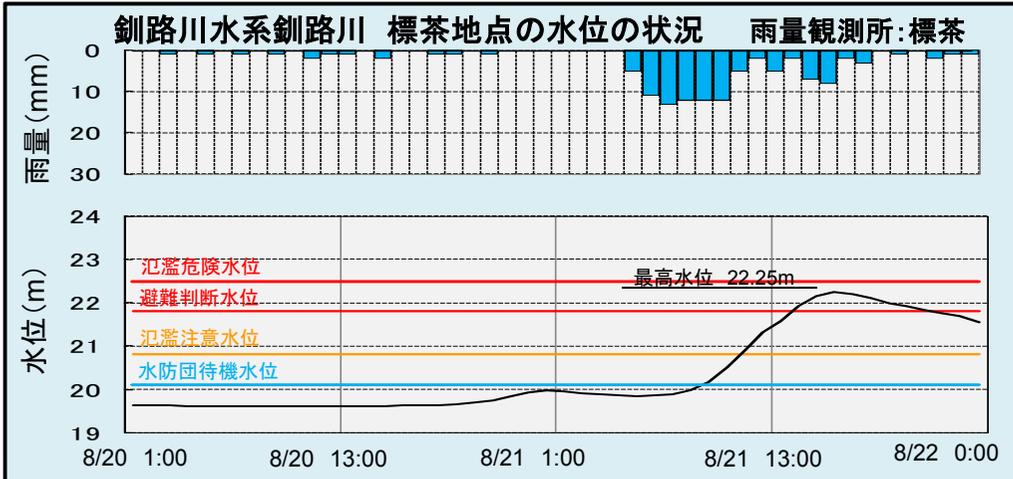
※速報のため、数値等は変わる可能性があります。

# 河川水位の状況

■ 今回の出水では、**標茶水位観測所(釧路川)で、避難判断水位を超過**。ピーク水位は既往最大(S35年3月 H=23.1m)に次ぐ**2番目に高い水位を観測した**。また、弟子屈(釧路川)、広里・鳥取(ともに新釧路川)、下オソベツ(オソベツ川)の水位観測所において**氾濫注意水位を超過した**。



- 釧路川水系(国管理区間)における河川水位の状況
- 避難判断水位を超過: 1観測所
    - ・釧路川: 標茶(しべちや)
  - 氾濫注意水位を超過: 4観測所
    - ・釧路川: 弟子屈(てしかが)
    - ・新釧路川: 広里(ひろさと)
    - ・新釧路川: 鳥取(とっとり)
    - ・オソベツ川: 下オソベツ(しもおそべつ)



標茶町市街地の浸水状況(内水)



標茶地点(KP46付近)河道状況

(参考) 基準水位について



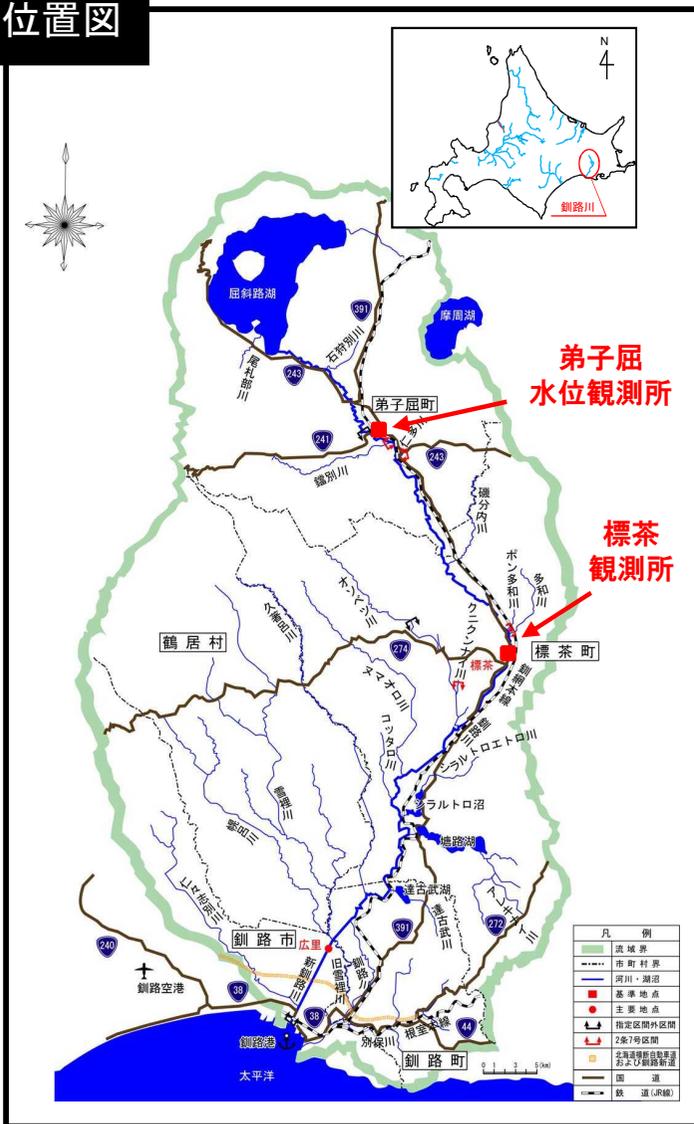
- 氾濫危険水位  
洪水により相当の家屋浸水等の被害を生じる氾濫の起こるおそれがある水位
- 避難判断水位  
避難準備情報の発令の目安となる水位
- はん濫注意水位  
水防機関が出動して水防活動を行う目安となる水位
- 水防団待機水位  
水防団が水防活動するため待機する水位

※速報のため、数値等は変わる可能性があります。

# 治水事業の効果

- 釧路川では、洪水を安全に流す河道断面を拡幅する河道掘削を実施。
- 弟子屈地区では、河道掘削前と比べ約70cmの水位低減を図った。

## 位置図



## 河道掘削箇所(現在も実施中)

■ 弟子屈市街地の河床を掘削し、洪水時の水位低下を図っています。

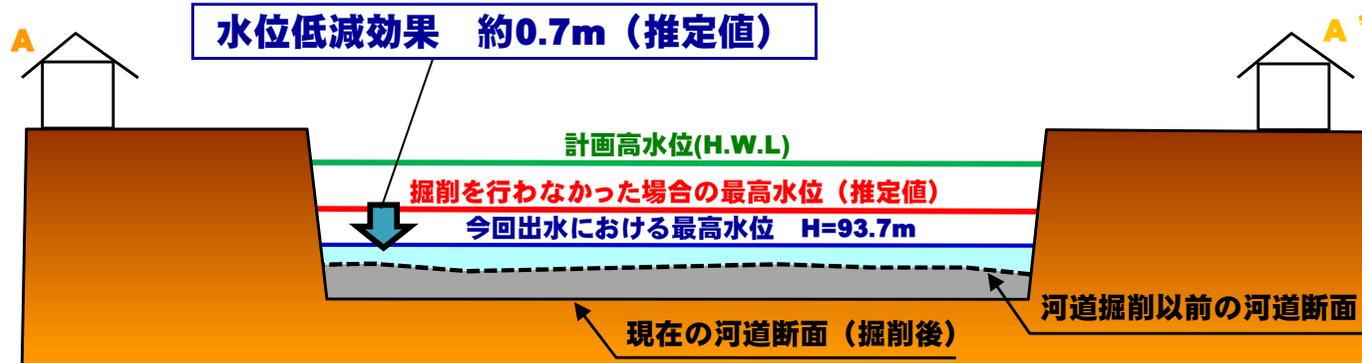


※写真は河道掘削実施前のもの(H19年撮影)

## 掘削による水位低減効果

鉧路川KP73.0(弟子屈市街地)

水位低減効果 約0.7m(推定値)



※速報のため、数値等は変わる可能性があります。

# 釧路開発建設部の取組

- 釧路開発建設部では、昼夜を問わずパトロール等による河川情報の収集や樋門施設等の確認を行い、被害状況の早期発見に努めた。
- 標茶町、羅臼町、釧路建設管理部に計6名の現地情報連絡員(リエゾン)を派遣するとともに、標茶町へ排水ポンプ車・照明車を派遣し約71時間(2箇所合計時間)ポンプ車を稼働し浸水排除を実施した。
- 釧路川左岸46k付近で発見された堤防法面の亀裂発生箇所の応急対策を実施した。



河川巡視による情報収集



河川巡視による樋門の確認



24時間体制で河川情報を収集



リエゾンの派遣による情報収集・情報提供



災害対策車による排水作業



災害協定に基づく地元建設業による応急対応